

「水循環に関する世論調査」の概要

令和6年10月
内閣府政府広報室

調査対象	全国18歳以上の日本国籍を有する者3,000人 有効回収数1,750人（有効回収率58.3%）
調査期間	令和6年7月18日～8月25日
調査方法	郵送法
調査目的	水循環に関する国民の意識を把握し、今後の施策の参考とする。
調査項目	1 水循環について 2 水の利用について 3 地球環境の水問題について
調査実績	「人と水とのかかわりに関する世論調査」（平成2年7月、平成6年9月） 「水環境に関する世論調査」（平成11年8月） 「水に関する世論調査」（平成13年7月、平成20年6月） 「水循環に関する世論調査」（平成26年7月、令和2年10月）
関係府省庁	国土交通省
その他	1 個別面接聴取法で実施した平成26年7月までの調査と郵送法で実施した令和2年10月以降の調査は、調査方法が異なるため単純比較は行わない。 また、平成27年度までは、調査対象者の年齢が20歳以上であったが、平成28年度以降は18歳以上の者を対象に実施している。 2 本資料では、過去の調査結果との比較において、統計学的に有意差（信頼度95%）が認められる回答については、「」（比率の上昇を表す）または「」（低下を表す）と記載している。 3 図表の数値（%）は、表章単位未満の位で四捨五入しているため、内訳の合計が100にならないこともある。

1 水循環について

(1) 水とのかかわりのある豊かな暮らし

問1. あなたは、水とのかかわりのある豊かな暮らしとはどのようなものだと思いますか。
(〇はいくつでも)

	令和2年10月	令和6年7月
・安心して水が飲める暮らし	88.0%	86.9%
・いつでも水が豊富に使える暮らし	60.2%	50.8%
・洪水の心配のない安全な暮らし	59.4%	48.6%
・身近に潤いとやすらぎを与えてくれる水辺がある暮らし	34.2%	44.5%
・おいしい水が飲める暮らし	35.7%	43.0%

(複数回答)

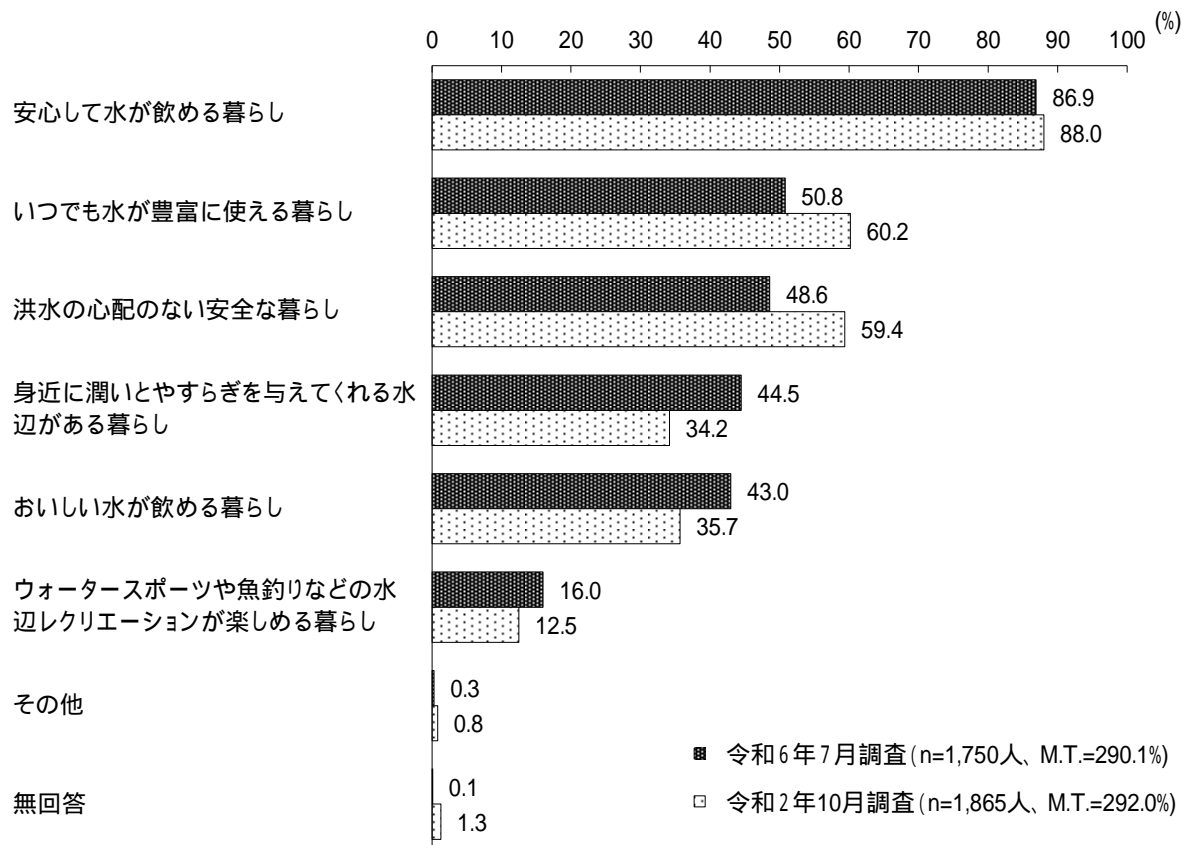


表1 - 1 水とのかかわりのある豊かな暮らし

(複数回答)

	該 当 者 数	安 心 し て 水 が 飲 め る 暮 ら し	い つ で も 水 が 豊 富 に 使 え る 暮 ら し	洪 水 の 心 配 の な い 安 全 な 暮 ら し	身 近 に 潤 い と や す ら ぎ を 与 え て く る 水 辺 が あ る 暮 ら し	お い し い 水 が 飲 め る 暮 ら し	ウ オ ー タ ー ス ポ ー ツ や 魚 釣 り な ど の 水 辺 レ ク リ エ ー シ ョ ン が 楽 し め る 暮 ら し	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,750	86.9	50.8	48.6	44.5	43.0	16.0	0.3	0.1	290.1
〔都市規模〕										
大都市	505	89.3	50.9	45.3	42.6	42.6	16.4	0.4	0.2	287.7
東京都区部	116	88.8	53.4	39.7	42.2	41.4	17.2	-	-	282.8
政令指定都市	389	89.5	50.1	47.0	42.7	42.9	16.2	0.5	0.3	289.2
中都市	708	86.2	50.8	49.0	42.9	44.1	17.1	0.1	-	290.3
小都市	398	83.9	50.3	50.3	47.2	40.7	13.3	0.3	0.3	286.2
町村	139	89.9	51.8	53.2	51.1	46.0	16.5	0.7	-	309.4
〔性〕										
男性	818	84.2	49.3	43.6	48.2	43.0	18.9	0.1	0.1	287.5
女性	932	89.2	52.1	52.9	41.2	43.0	13.4	0.4	0.1	292.4
〔年齢〕										
18～29歳	163	77.3	54.6	19.0	39.9	47.9	23.9	-	-	262.6
30～39歳	182	86.8	47.3	39.0	40.1	47.3	18.7	-	-	279.1
40～49歳	272	86.8	52.9	40.1	45.6	41.2	19.9	-	0.4	286.8
50～59歳	321	91.0	46.4	49.5	42.7	46.7	16.8	0.6	-	293.8
60～69歳	333	88.0	51.4	55.9	47.7	39.3	12.9	0.3	-	295.5
70歳以上	479	86.6	52.2	61.4	45.9	40.9	11.7	0.4	0.2	299.4

表1 - 2 水とのかかわりのある豊かな暮らし(時系列)

(複数回答)

	該 当 者 数	安 心 し て 水 が 飲 め る 暮 ら し	い つ で も 水 が 豊 富 に 使 え る 暮 ら し	洪 水 の 心 配 の な い 安 全 な 暮 ら し	身 近 に 潤 い と や す ら ぎ を 与 え て く る 水 辺 が あ る 暮 ら し	お い し い 水 が 飲 め る 暮 ら し	ウ オ ー タ ー ス ポ ー ツ や 魚 釣 り な ど の 水 辺 レ ク リ エ ー シ ョ ン が 楽 し め る 暮 ら し	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	88.0	60.2	59.4	34.2	35.7	12.5	0.8	1.3	292.0
令和6年7月調査	1,750	86.9	50.8	48.6	44.5	43.0	16.0	0.3	0.1	290.1

表 1 - 参考 水と関わる豊かな暮らし

(複数回答)

	該 当 者 数	安 心 し て 水 が 飲 め る 暮 ら し	い つ で も 水 が 豊 富 に 使 え る 暮 ら し	お い し い 水 が 飲 め る 暮 ら し	洪 水 の 心 配 の な い 安 全 な 暮 ら し	身 近 に 潤 い と や す ら ぎ を 与 え て く る 水 辺 が あ る 暮 ら し	ウ ォ ー タ ー ス ポ ー ツ や 魚 釣 り 等 の 水 辺 レ ク リ エ ー シ ヨ ン が 楽 し め る の 暮 ら し	そ の 他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 2 年 7 月 調 査	2,250		55.0	64.5		38.8	17.1	0.3	2.1	1.3	187.8
平成 6 年 9 月 調 査	2,113	72.8	47.5	43.3		45.0	21.3	-	1.7	0.8	241.8
平成 13 年 7 月 調 査	2,111	75.3	56.6	47.3	34.5	34.8	17.8	0.2	1.0	0.8	268.4
平成 20 年 6 月 調 査	1,839	80.0	58.0	47.2	40.7	40.3	19.4	0.2	0.4	0.2	286.4
平成 26 年 7 月 調 査	1,834	88.9	57.5	52.0	51.3	47.7	24.7	0.1	0.5	0.3	323.0

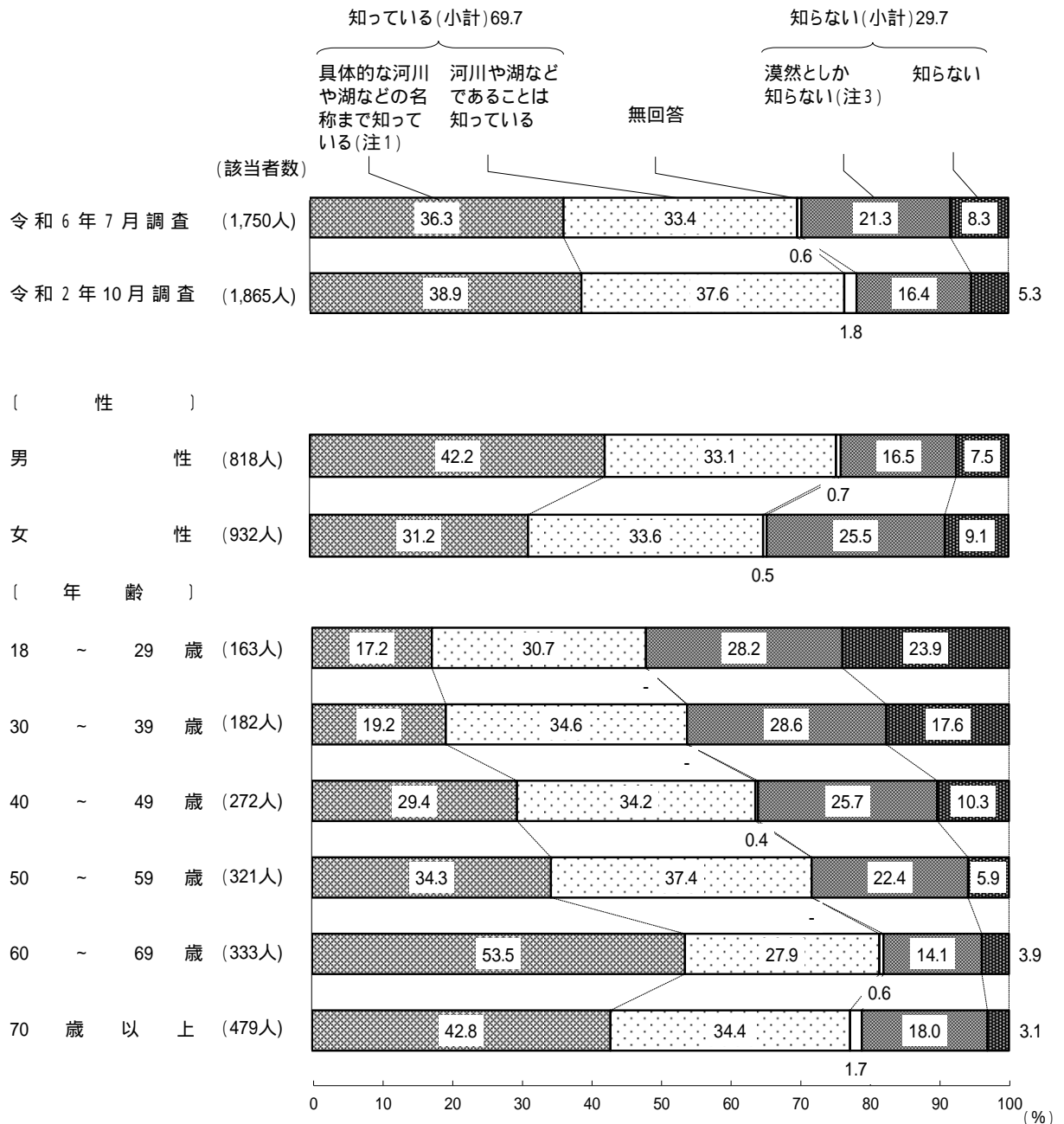
(注1) 平成2年7月調査及び平成6年9月調査では、「あなたにとって水とかかわりのある豊かな暮らしとはどのようなものですか。この中からいくつかでもあげてください。」と聞いている。

(注2) 平成26年7月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(2) 水道水の水源の認知度

問2. あなたの使っている水道水の水源は何か知っていますか。(は1つ)

	令和2年10月	令和6年7月
<u>知っている(小計)</u>	76.6%	69.7%
・具体的な河川や湖などの名称まで知っている	38.9%	36.3%
・河川や湖などであることは知っている	37.6%	33.4%
<u>知らない(小計)</u>	21.6%	29.7%
・漠然としか知らない	16.4%	21.3%
・知らない	5.3%	8.3%



(注1) 令和2年10月調査では、「知っている(具体的な河川や湖の名などまで知っている)」となっている。
 (注2) 令和2年10月調査では、「ある程度知っている(河川や湖などであることは知っている)」となっている。
 (注3) 令和2年10月調査では、「あまり知らない(漠然としか知らない)」となっている。

表 2 - 1 水道水の水源の認知度

	該 当 者 数	知 っ て (小 計) る	知 っ て いる		知 ら ない (小 計) い	漠 然 と し か 知 ら ない	知 ら ない	無 回 答
			ま ま で 知 っ て い る (注 1)	河 川 や 湖 な ど で あ る こ と は 知 っ て い る (注 2)				
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市 部 東 京 都 区 政 令 指 定 都 市 中 小 都 市 町 〔 性 〕 男 女 〔 年 齢 〕 18 ~ 29 歳 30 ~ 39 歳 40 ~ 49 歳 50 ~ 59 歳 60 ~ 69 歳 70 歳 以 上	人 1,750 505 116 389 708 398 139 818 932 163 182 272 321 333 479	% 69.7 66.7 58.6 69.2 70.8 73.1 65.5 75.3 64.8 47.9 53.8 63.6 71.7 81.4 77.2	% 36.3 32.3 19.0 36.2 38.6 37.9 35.3 42.2 31.2 17.2 19.2 29.4 34.3 53.5 42.8	% 33.4 34.5 39.7 32.9 32.2 35.2 30.2 33.1 33.6 30.7 34.6 34.2 37.4 27.9 34.4	% 29.7 32.9 41.4 30.3 28.5 26.4 33.1 24.0 34.7 52.1 46.2 36.0 28.3 18.0 21.1	% 21.3 22.0 32.8 18.8 20.1 21.1 25.9 16.5 25.5 28.2 28.6 25.7 22.4 14.1 18.0	% 8.3 10.9 8.6 11.6 8.5 5.3 7.2 7.5 9.1 23.9 17.6 10.3 5.9 3.9 3.1	% 0.6 0.4 - 0.5 0.7 0.5 1.4 0.7 0.5 - - 0.4 - 0.6 1.7

表 2 - 2 水道水の水源の認知度（時系列）

	該 当 者 数	知 っ て (小 計) る	知 っ て いる		知 ら ない (小 計) い	漠 然 と し か 知 ら ない (注 3)	知 ら ない	無 回 答
			ま ま で 知 っ て い る (注 1)	河 川 や 湖 な ど で あ る こ と は 知 っ て い る (注 2)				
令 和 2 年 10 月 調 査 令 和 6 年 7 月 調 査	人 1,865 1,750	% 76.6 69.7	% 38.9 36.3	% 37.6 33.4	% 21.6 29.7	% 16.4 21.3	% 5.3 8.3	% 1.8 0.6

(注1) 令和2年10月調査では、「知っている（具体的な河川や湖の名などまで知っている）」となっている。
(注2) 令和2年10月調査では、「ある程度知っている（河川や湖などであることは知っている）」となっている。
(注3) 令和2年10月調査では、「あまり知らない（漠然としか知らない）」となっている。

表 2 - 参考 水道の水源の認知度

	該 当 者 数	知 っ て (小 計) る	知 つ て い る (小 計)	あ る 程 度 知 つ て い る (小 計)	知 ら な い (小 計)	あ ま り 知 ら な い (小 計)	知 ら な い (小 計)
			の 名 な ど い る ま で 知 つ て い る (小 計)	な ど い る 程 度 知 つ て い る (小 計)		あ ま り 知 ら な い (小 計)	
	人	%	%	%	%	%	%
平成 6 年 9 月 調 査	2,113	77.9	53.8	24.1	22.1	13.7	8.4
平成 11 年 8 月 調 査	2,157	71.9	45.3	26.6	28.1	16.4	11.7
平成 13 年 7 月 調 査	2,111	73.7	45.2	28.5	26.3	14.0	12.3
平成 20 年 6 月 調 査	1,839	67.8	42.5	25.2	32.2	17.3	14.9
平成 26 年 7 月 調 査	1,834	77.4	51.9	25.6	22.6	14.6	8.0

(注 1) 「あなたの使っている水道の水の水源は何かご存じですか。この中から 1 つあげてください。」と聞いている。

(注 2) 平成 26 年 7 月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和 2 年 10 月調査以降との単純比較は行わない。

2 水の利用について
 (1) 水道水の質の満足度

問3. あなたは、現在使用している水道水の質について満足していますか。(は1つ)

	令和2年10月	令和6年7月
・全ての用途において満足している	59.2%	58.3%
・飲み水以外の用途において満足している	36.9%	38.2%
・全ての用途において満足していない	2.4%	3.1%

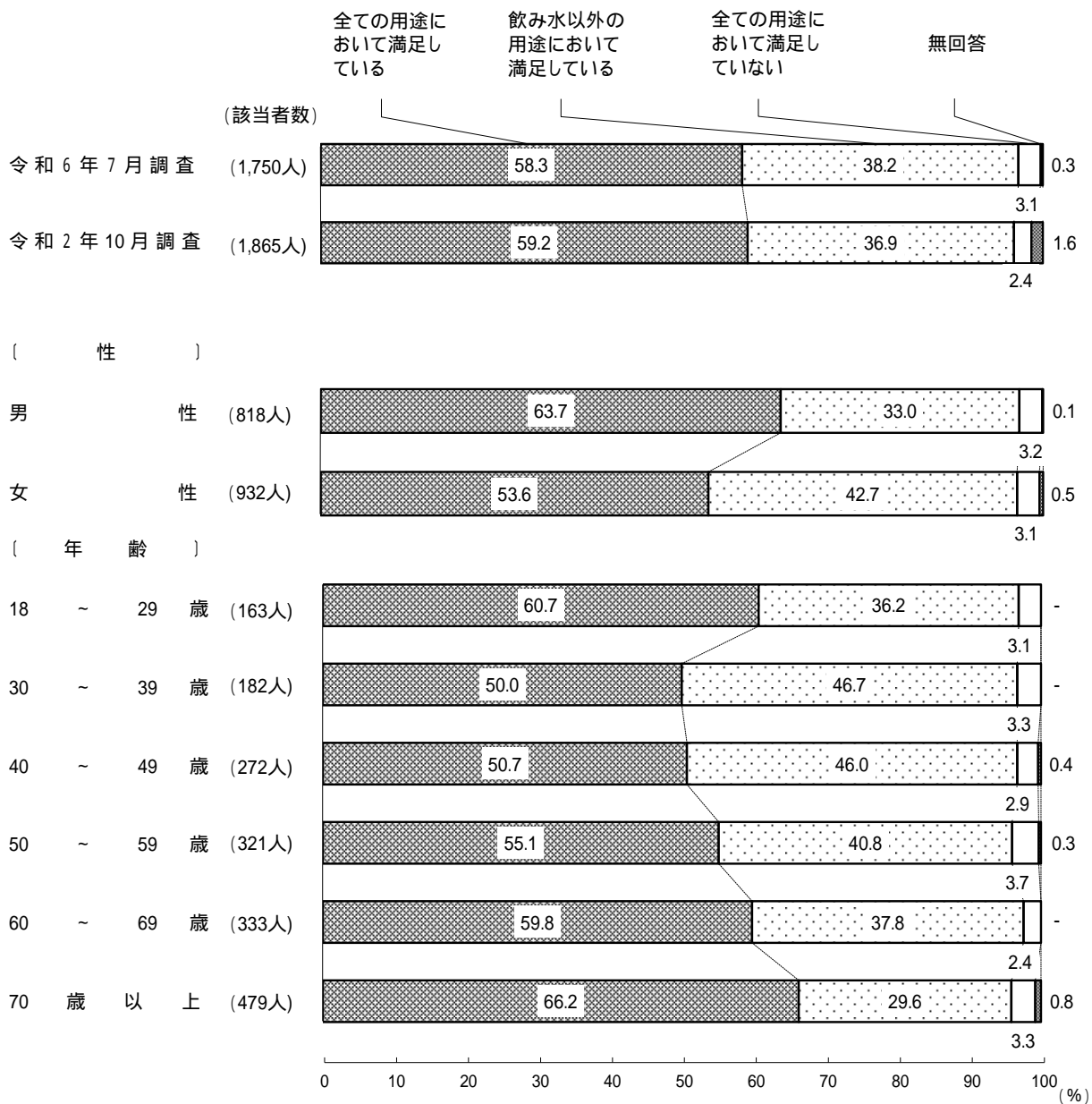


表 3 - 1 水道水の質の満足度

	該 当 者 数	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	飲 み 水 以 外 の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い な い	無 回 答
	人	%	%	%	%
総 〔 都 市 規 模 〕 大 都 市	1,750	58.3	38.2	3.1	0.3
東 京 都 区 部	505	51.7	44.0	4.0	0.4
政 令 指 定 都 市	116	48.3	50.0	1.7	-
中 都 市	389	52.7	42.2	4.6	0.5
小 都 市	708	58.2	39.0	2.5	0.3
町 村	398	63.8	32.2	3.5	0.5
〔 性 〕	139	67.6	30.2	2.2	-
男 性	818	63.7	33.0	3.2	0.1
女 性	932	53.6	42.7	3.1	0.5
〔 年 齢 〕					
18 ~ 29 歳	163	60.7	36.2	3.1	-
30 ~ 39 歳	182	50.0	46.7	3.3	-
40 ~ 49 歳	272	50.7	46.0	2.9	0.4
50 ~ 59 歳	321	55.1	40.8	3.7	0.3
60 ~ 69 歳	333	59.8	37.8	2.4	-
70 歳 以 上	479	66.2	29.6	3.3	0.8

表 3 - 2 水道水の質の満足度（時系列）

	該 当 者 数	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	飲 み 水 以 外 の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い な い	無 回 答
	人	%	%	%	%
令 和 2 年 10 月 調 査	1,865	59.2	36.9	2.4	1.6
令 和 6 年 7 月 調 査	1,750	58.3	38.2	3.1	0.3

表 3 - 参考 水道水の質に対する満足度

	該 当 者 数	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	飲 み 水 以 外 の 用 途 に お い て 満 足 し て い る	全 て の 用 途 に お い て 満 足 し て い ない	そ の 他	わ か ら な い
	人	%	%	%	%	%
平成 20 年 6 月 調 査	1,839	50.4	39.9	8.0	0.3	1.4

(注)平成20年6月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(2) 水をどのように飲んでいるか

問4. あなたは、普段、水をどのように飲んでいきますか。(はいくつでも)

	令和2年10月	(上位4項目) 令和6年7月
・特に措置を講じずに、水道水をそのまま飲んでいる	43.9%	39.1%
・ミネラルウォーターなどを購入して飲んでいる	33.9%	36.1%
・浄水器を設置して水道水を飲んでいる	28.0%	34.3%
・水道水を一度沸騰させて飲んでいる	18.4%	16.2%

(複数回答)

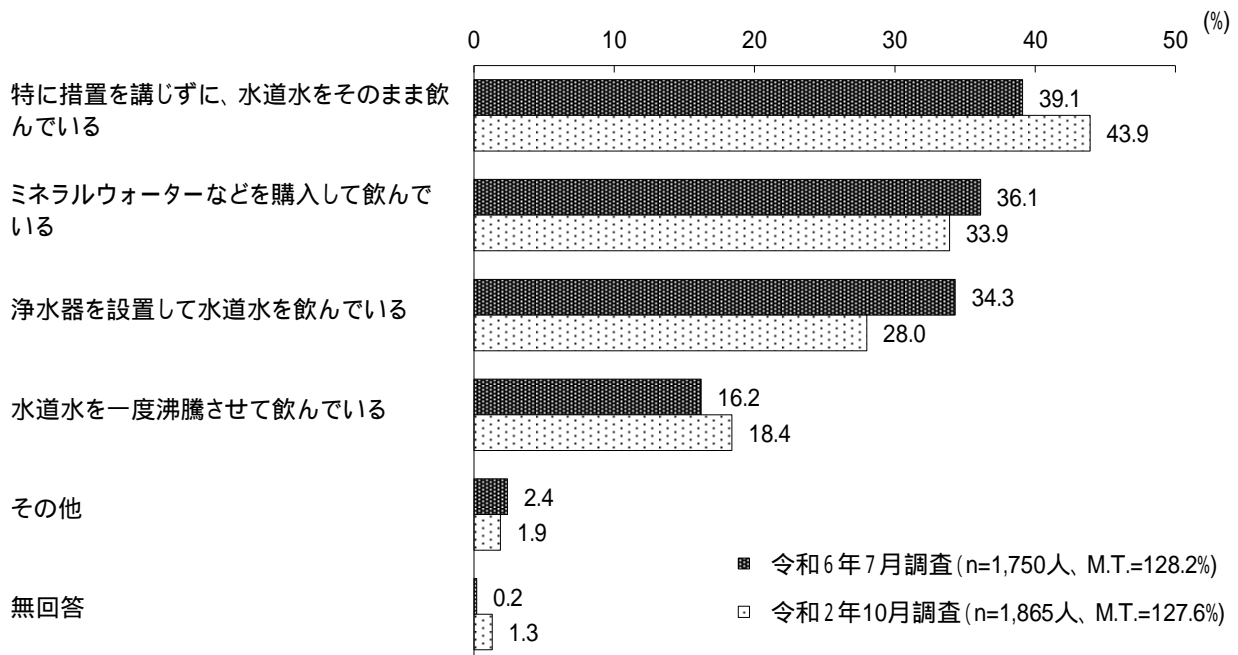


表4 - 1 水をどのように飲んでいるか

(複数回答)

	該 当 者 数	水を その まま 飲ん でい る水 道	特 に 措 置 を 講 じ ず に 、 水 道	購 入 し て 飲 ん で い る ミ ネ ラ ル ウ オ ー タ ー な ど を	飲 み 水 器 を 設 置 し て 水 道 水 を	水 道 水 を 一 度 沸 騰 さ せ て 飲	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
総 〔都 市規 模〕 大 都 市 東 京 都 区 部 市 政 令 指 定 都 市 中 小 都 市 町 村 〔性 〕 男 女 〔年 齢〕 18 ～ 29 歳 30 ～ 39 歳 40 ～ 49 歳 50 ～ 59 歳 60 ～ 69 歳 70 歳 以 上	人 1,750	% 39.1	% 36.1	% 34.3	% 16.2	% 2.4	% 0.2	% 128.2	
大 都 市	505	26.9	41.6	41.8	18.0	2.2	0.2	130.7	
東 京 都 区 部 市	116	18.1	49.1	50.0	12.1	2.6	-	131.9	
政 令 指 定 都 市	389	29.6	39.3	39.3	19.8	2.1	0.3	130.3	
中 小 都 市	708	39.0	35.9	35.7	14.4	2.7	0.1	127.8	
町 村	398	49.5	31.9	24.4	17.6	2.0	0.3	125.6	
〔性 〕	139	54.0	29.5	28.1	14.4	2.9	-	128.8	
男	818	46.0	33.0	32.0	12.3	1.6	0.2	125.2	
女	932	33.0	38.8	36.3	19.5	3.1	0.1	130.9	
〔年 齢〕									
18 ～ 29 歳	163	30.7	42.9	39.3	8.6	0.6	-	122.1	
30 ～ 39 歳	182	31.3	36.3	39.6	18.1	1.6	-	126.9	
40 ～ 49 歳	272	28.7	42.6	36.4	17.3	3.7	-	128.7	
50 ～ 59 歳	321	32.7	40.5	40.2	14.3	2.5	-	130.2	
60 ～ 69 歳	333	44.4	30.6	35.7	13.8	2.1	-	126.7	
70 歳 以 上	479	51.4	30.9	24.4	20.3	2.7	0.6	130.3	

表4 - 2 水をどのように飲んでいるか(時系列)

(複数回答)

	該 当 者 数	水を その まま 飲ん でい る水 道	特 に 措 置 を 講 じ ず に 、 水 道	購 入 し て 飲 ん で い る ミ ネ ラ ル ウ オ ー タ ー な ど を	飲 み 水 器 を 設 置 し て 水 道 水 を	水 道 水 を 一 度 沸 騰 さ せ て 飲	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.) %
令 和 2 年 10 月 調 査	人 1,865	% 43.9	% 33.9	% 28.0	% 18.4	% 1.9	% 1.3	% 127.6	
令 和 6 年 7 月 調 査	1,750	39.1	36.1	34.3	16.2	2.4	0.2	128.2	

表 4 - 参考 飲み水について

(複数回答)

	該 当 者 数	特 に 措 置 を 講 じ ず に 、 水 道 水 を そ の ま ま 飲 ん で い る	浄 水 器 を 設 置 し て 水 道 水 を 飲 ん で い る	ミ ネ ラ ル ウ オ ー タ ー な ど を 購 入 し て 飲 ん で い る	水 道 水 を 一 度 沸 騰 さ せ て 飲 ん で い る	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 20 年 6 月 調 査	1,839	37.5	32.0	29.6	27.7	2.8	0.1	129.8

(注) 平成20年6月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

(3) 「水の日」、「水の週間」の認知度

問5. あなたは、8月1日が「水の日」、この日から1週間が「水の週間」であることを知っていますか。(は1つ)

	令和2年10月	令和6年7月
・「水の日」、「水の週間」を両方とも知っている	4.5%	4.4%
・「水の日」だけ知っている	6.4%	8.1%
・「水の週間」だけ知っている	2.7%	3.0%
・「水の日」、「水の週間」を両方とも知らない	84.8%	84.3%

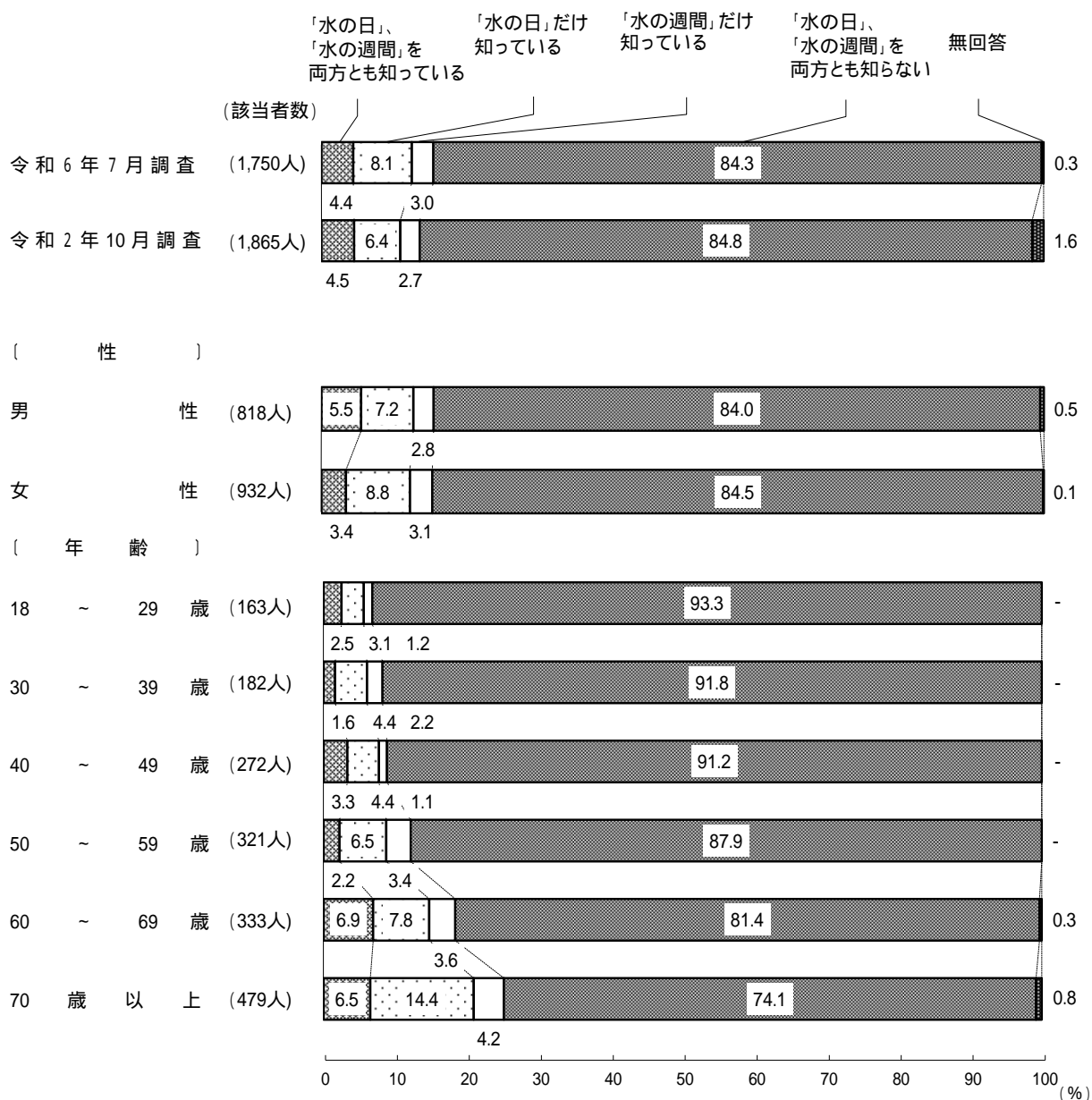


表5 - 1 「水の日」、「水の週間」の認知度

	該 当 者 数	「水の日」、「水の週間」を 両方とも知っている	「水の日」 だけ知っている	「水の週間」 だけ知っている	「水の日」、「水の週間」 を両方とも知らない	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
総数	1,750	4.4	8.1	3.0	84.3	0.3
〔都市規模〕						
大都市	505	4.0	7.3	3.2	85.1	0.4
東京都区部	116	1.7	5.2	1.7	91.4	-
政令指定都市	389	4.6	8.0	3.6	83.3	0.5
中都市	708	3.8	7.3	2.1	86.6	0.1
小都市	398	4.8	9.8	4.0	80.9	0.5
町	139	7.9	9.4	3.6	79.1	-
〔性〕						
男性	818	5.5	7.2	2.8	84.0	0.5
女性	932	3.4	8.8	3.1	84.5	0.1
〔年齢〕						
18～29歳	163	2.5	3.1	1.2	93.3	-
30～39歳	182	1.6	4.4	2.2	91.8	-
40～49歳	272	3.3	4.4	1.1	91.2	-
50～59歳	321	2.2	6.5	3.4	87.9	-
60～69歳	333	6.9	7.8	3.6	81.4	0.3
70歳以上	479	6.5	14.4	4.2	74.1	0.8

表5 - 2 「水の日」、「水の週間」の認知度（時系列）

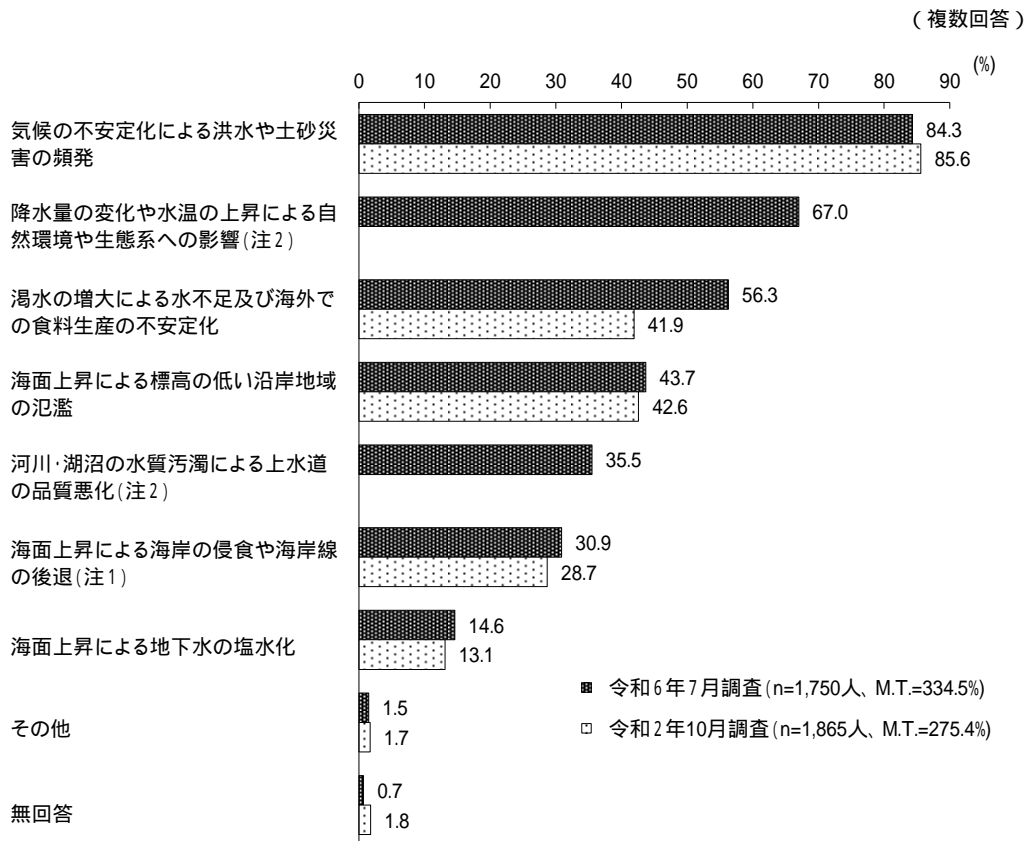
	該 当 者 数	「水の日」、「水の週間」を 両方とも知っている	「水の日」 だけ知っている	「水の週間」 だけ知っている	「水の日」、「水の週間」 を両方とも知らない	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	4.5	6.4	2.7	84.8	1.6
令和6年7月調査	1,750	4.4	8.1	3.0	84.3	0.3

3 地球環境の水問題について

(1) 気候変動の影響による水問題

問6.世界的に、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、水問題がさらに深刻化することが懸念されています。あなたは、どのようなことが心配だと思えますか。(はいいくつでも)

	令和2年10月	令和6年7月 (上位4項目)
・気候の不安定化による洪水や土砂災害の頻発	85.6%	84.3%
・降水量の変化や水温の上昇による自然環境や生態系への影響		67.0%
・渇水の増大による水不足及び海外での食料生産の不安定化	41.9%	56.3%
・海面上昇による標高の低い沿岸地域の氾濫	42.6%	43.7%



(注1) 令和2年10月調査では、「海面上昇による海岸の侵食、海岸線の後退」となっている。

(注2) 令和2年10月調査では、「降水量の変化や水温の上昇による自然環境や生態系への影響及び河川・湖沼の水質汚濁による上水道の品質悪化」となっている。

表6-1 気候変動の影響による水問題

(複数回答)

	該 当 者 数	気候の不安定化による洪水や土砂災害の頻発	降水量の変化や水温の上昇による自然環境や生態系への影響	渇水の増大による水不足及び海外での食料生産の不安定化	海面上昇による標高の低い沿岸地域の氾濫	河川・湖沼の水質汚濁による上水道の品質悪化	海面上昇による海岸の侵食や海岸線の後退	海面上昇による地下水の塩水化	その他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,750	84.3	67.0	56.3	43.7	35.5	30.9	14.6	1.5	0.7	334.5
〔都市規模〕											
大都市	505	82.8	67.3	59.8	49.1	37.4	32.5	18.0	1.0	1.2	349.1
東京都区部	116	83.6	62.1	56.9	55.2	42.2	24.1	18.1	1.7	-	344.0
政令指定都市	389	82.5	68.9	60.7	47.3	36.0	35.0	18.0	0.8	1.5	350.6
中小都市	708	85.6	66.9	56.6	43.4	34.7	31.9	13.7	2.0	0.6	335.5
町	398	82.9	65.8	49.7	38.2	32.9	25.1	11.3	1.8	0.5	308.3
〔性〕	139	87.1	69.1	61.2	41.0	40.3	36.0	15.8	0.7	-	351.1
男性	818	81.8	63.8	54.2	43.9	31.5	30.6	12.6	1.8	0.9	321.0
女性	932	86.5	69.7	58.3	43.5	39.1	31.1	16.3	1.3	0.5	346.2
〔年齢〕											
18～29歳	163	64.4	58.3	49.1	42.9	32.5	28.8	11.7	0.6	-	288.3
30～39歳	182	80.8	65.4	56.0	42.9	26.9	23.6	12.6	2.7	-	311.0
40～49歳	272	85.3	65.1	59.2	50.0	34.6	33.8	16.9	2.6	-	347.4
50～59歳	321	87.9	68.8	58.9	42.4	31.5	35.2	16.2	2.2	-	343.0
60～69歳	333	90.1	72.1	58.6	47.1	38.1	32.4	16.8	0.9	0.6	356.8
70歳以上	479	85.4	66.8	54.1	39.0	41.3	28.6	12.3	0.8	2.1	330.5

表6-2 気候変動の影響による水問題(時系列)

(複数回答)

	該 当 者 数	気候の不安定化による洪水や土砂災害の頻発	降水量の変化や水温の上昇による自然環境や生態系への影響(注1)	渇水の増大による水不足及び海外での食料生産の不安定化	海面上昇による標高の低い沿岸地域の氾濫	河川・湖沼の水質汚濁による上水道の品質悪化	海面上昇による海岸の侵食や海岸線の後退(注2)	海面上昇による地下水の塩水化	その他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	85.6		41.9	42.6		28.7	13.1	1.7	1.8	275.4
令和6年7月調査	1,750	84.3	67.0	56.3	43.7	35.5	30.9	14.6	1.5	0.7	334.5

(注1) 令和2年10月調査では、「降水量の変化や水温の上昇による自然環境や生態系への影響及び河川・湖沼の水質汚濁による上水道の品質悪化」となっている。

(注2) 令和2年10月調査では、「海面上昇による海岸の侵食、海岸線の後退」となっている。

表 6 - 参考 1 地球温暖化による身近な水問題

(複数回答)

	該 当 者 数	気 候 の 不 安 定 化 に よ る 洪 水 や 土 砂 災 害 の 頻 発	産 水 の 不 安 定 化 に よ る 水 不 足 及 び 海 外 で の 食 料 生 産	降 水 量 の 変 化 や 水 温 の 上 昇 に よ る 生 態 系 へ の 影 響 及 び 河 川 ・ 湖 沼 の 水 質 汚 濁 に よ る 上 水 道 の 品 質 悪 化	海 面 上 昇 に よ る 標 高 の 低 い 沿 岸 地 域 の 氾 濫	海 面 上 昇 に よ る 海 岸 の 浸 食 、 海 岸 線 の 後 退	海 面 上 昇 に よ る 地 下 水 の 塩 水 化	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成 20 年 6 月 調 査	1,839	68.2	59.8	56.3	45.3	37.8	28.5	0.5	3.0	299.6

(注 1) 「世界的に、地球温暖化によって水問題がさらに深刻化することが懸念されています。あなたはどのようなことが心配だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(注 2) 平成20年6月調査は、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

表 6 - 参考 2 地球温暖化による水問題

(複数回答)

	該 当 者 数	降 水 量 の 変 化 に よ る 生 態 系 へ の 影 響	海 面 上 昇 に よ る 沿 岸 地 域 の 氾 濫	洪 水 や 土 砂 災 害 の 頻 発	頻 な 水	そ の 他	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%
平成 13 年 7 月 調 査	2,111	55.4	52.4	44.5	39.6	0.6	7.2	199.8

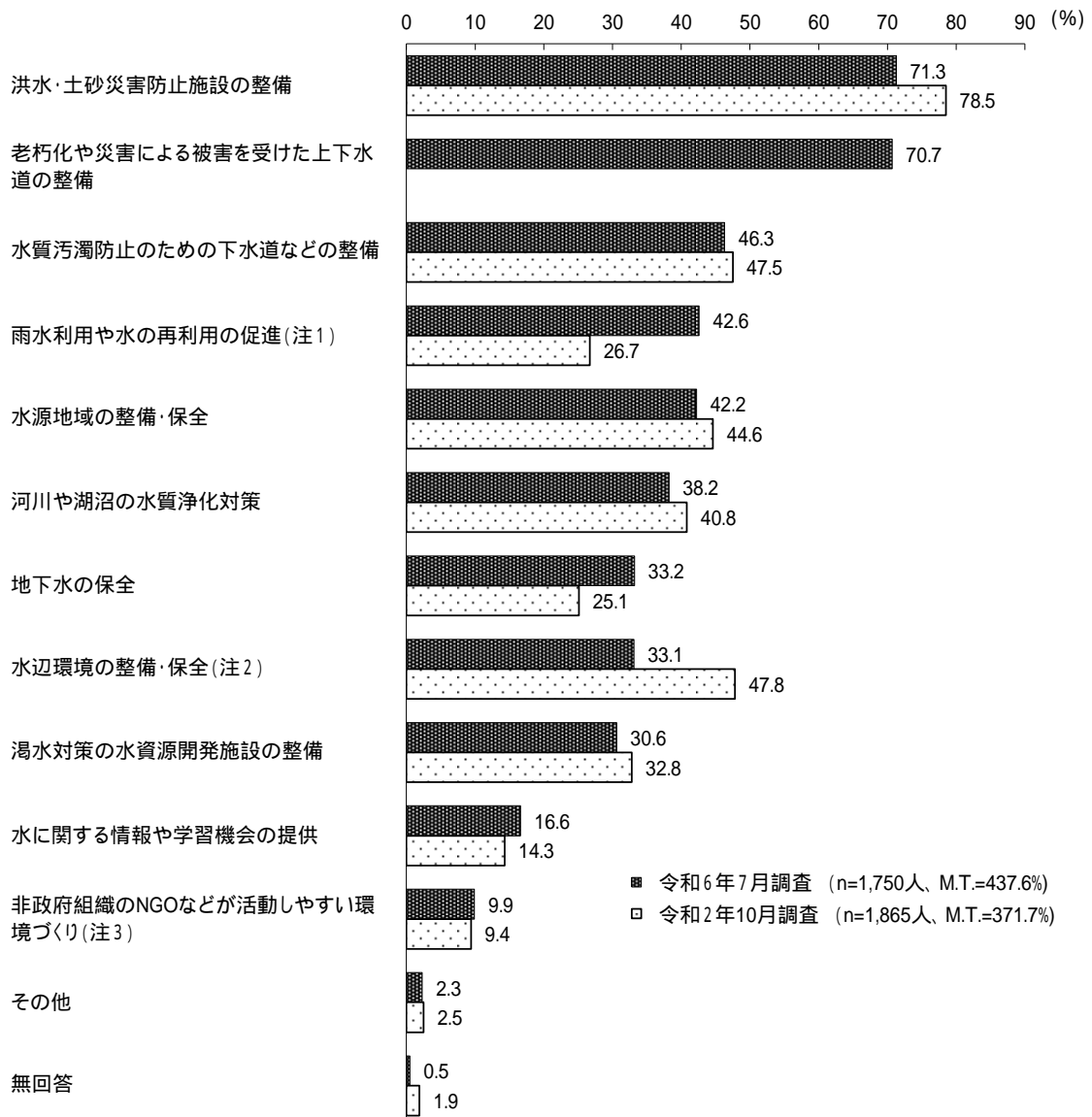
(注) 「世界的に、地球温暖化によって水問題がさらに深刻化することが懸念されています。あなたはどのようなことが心配だと思いますか。この中からいくつでもあげてください。」と聞いている。

(2) 行政に力を入れて欲しいこと

問7. 水とかかわりのある豊かな生活を将来にも続けていくために、あなたが行政に力を入れて欲しいと思うことはなんですか。(はいいくつでも)

	令和2年10月	令和6年7月
・洪水・土砂災害防止施設の整備	78.5%	71.3%
・老朽化や災害による被害を受けた上下水道の整備		70.7%
・水質汚濁防止のための下水道などの整備	47.5%	46.3%
・雨水利用や水の再利用の促進	26.7%	42.6%
・水源地域の整備・保全	44.6%	42.2%
・河川や湖沼の水質浄化対策	40.8%	38.2%

(複数回答)



(注1) 令和2年10月調査では、「水の再利用の促進」となっている。

(注2) 令和2年10月調査では、「水辺環境の保全と整備」となっている。

(注3) 令和2年10月調査では、「非政府組織(NGO)などが活動しやすい環境づくり」となっている。

表7 - 1 行政に力を入れて欲しいこと

(複数回答)

該当者数	人	洪水・土砂災害防止施設の整備	道の老朽化や災害による被害を受けた上下水の整備	水質汚濁防止のための下水道などの整備	雨水利用や水の再利用の促進	水源地域の整備・保全	河川や湖沼の水質浄化対策	地下水の保全	水辺環境の整備・保全	湧水対策の水資源開発施設の整備	水に関する情報や学習機会の提供	非政府組織のNGOなどが活動しやすい環境づくり	その他	無回答	計(M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,750	71.3	70.7	46.3	42.6	42.2	38.2	33.2	33.1	30.6	16.6	9.9	2.3	0.5	437.6
〔都市規模〕															
大都市	505	71.5	73.5	52.5	46.5	46.1	44.6	36.2	37.6	34.5	17.2	10.7	3.0	0.2	474.1
東京都区部	116	68.1	70.7	52.6	44.0	46.6	45.7	37.9	37.9	36.2	12.9	7.8	4.3	-	464.7
政令指定都市	389	72.5	74.3	52.4	47.3	46.0	44.2	35.7	37.5	33.9	18.5	11.6	2.6	0.3	476.9
中都市	708	72.6	72.5	44.6	42.7	41.1	37.1	32.2	32.8	30.4	16.4	9.9	2.1	0.6	434.9
小都市	398	69.3	63.3	39.7	39.2	38.4	33.9	30.4	28.9	26.9	15.6	8.5	2.0	0.8	397.0
町	139	69.1	72.7	51.8	38.1	44.6	33.1	35.3	30.2	28.1	18.7	11.5	2.2	-	435.3
〔性別〕															
男性	818	71.0	68.0	42.4	40.8	41.1	38.6	32.5	32.8	29.8	14.4	8.8	2.4	0.5	423.2
女性	932	71.5	73.1	49.8	44.2	43.2	37.9	33.8	33.4	31.2	18.6	10.9	2.3	0.4	450.2
〔年齢〕															
18～29歳	163	65.6	58.3	40.5	37.4	39.3	33.1	28.8	36.8	28.8	13.5	14.1	1.2	-	397.5
30～39歳	182	67.0	68.1	45.1	41.8	45.6	30.8	27.5	37.9	26.4	15.4	8.8	4.9	-	419.2
40～49歳	272	69.9	74.6	47.8	48.2	40.1	39.7	34.6	36.8	33.8	16.2	7.4	2.9	-	451.8
50～59歳	321	76.0	73.2	47.0	39.6	42.4	42.4	32.4	31.5	31.5	15.3	7.5	2.8	-	441.4
60～69歳	333	71.8	73.6	45.0	47.1	41.4	41.1	35.7	32.1	31.2	16.5	10.8	1.8	0.6	448.9
70歳以上	479	72.0	69.9	48.4	40.5	43.6	37.2	34.9	29.6	29.9	19.4	11.5	1.5	1.3	439.7

表7 - 2 行政に力を入れて欲しいこと(時系列)

(複数回答)

該当者数	人	洪水・土砂災害防止施設の整備	道の老朽化や災害による被害を受けた上下水の整備	水質汚濁防止のための下水道などの整備	雨水利用や水の再利用の促進(注1)	水源地域の整備・保全	河川や湖沼の水質浄化対策	地下水の保全	水辺環境の整備・保全(注2)	湧水対策の水資源開発施設の整備	水に関する情報や学習機会の提供	非政府組織のNGOなどが活動しやすい環境づくり(注3)	その他	無回答	計(M.T.)
		%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
令和2年10月調査	1,865	78.5		47.5	26.7	44.6	40.8	25.1	47.8	32.8	14.3	9.4	2.5	1.9	371.7
令和6年7月調査	1,750	71.3	70.7	46.3	42.6	42.2	38.2	33.2	33.1	30.6	16.6	9.9	2.3	0.5	437.6

(注1) 令和2年10月調査では、「水の再利用の促進」となっている。
 (注2) 令和2年10月調査では、「水辺環境の保全と整備」となっている。
 (注3) 令和2年10月調査では、「非政府組織(NGO)などが活動しやすい環境づくり」となっている。

表7 - 参考 行政に力を入れて欲しいこと

(複数回答)

	該 当 者 数	洪水・土砂災害防止施設の整備	水辺環境の保全と整備	水の再利用の促進	河川や湖沼の水質浄化対策	水質汚濁防止のための下水道等の整備	水源地域の整備・保全	渇水対策の水資源開発施設の整備	地下水の保全	水に関する情報や学習機会の提供	NGO等が活動しやすい環境づくり	その他	特 に な い	わ か ら な い	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成13年7月調査	2,111	50.8	46.3	44.4	50.1	51.7	32.4	34.8	31.8	21.1	14.1	0.9	3.8	2.3	384.5
平成20年6月調査	1,839	53.1	52.5	52.0	48.9	43.6	36.5	35.3	34.6	26.2	17.6	0.4	1.6	1.5	403.8

(注) 平成20年6月調査までは、調査員による個別面接聴取法で実施しているため、令和2年10月調査以降との単純比較は行わない。

水循環に関する世論調査

令和6年7月

(n=1,750)

ここからは、水循環についておうかがいします

問1. あなたは、水とのかかわりのある豊かな暮らしとはどのようなものだと思いますか。

(はいいくつでも)

- (44.5) 1. 身近に潤いとやすらぎを与えてくれる水辺がある暮らし
- (50.8) 2. いつでも水が豊富に使える暮らし
- (86.9) 3. 安心して水が飲める暮らし
- (43.0) 4. おいしい水が飲める暮らし
- (48.6) 5. 洪水の心配のない安全な暮らし
- (16.0) 6. ウォータースポーツや魚釣りなどの水辺レクリエーションが楽しめる暮らし
- (0.3) 7. その他(具体的に) _____
- (0.1) 無回答 (M.T.=290.1)

問2. あなたの使っている水道水の水源は何か知っていますか。

(はい1つ)

- (36.3) 1. 具体的な河川や湖などの名称まで知っている
- (33.4) 2. 河川や湖などであることは知っている
- (21.3) 3. 漠然としか知らない
- (8.3) 4. 知らない
- (0.6) 無回答

問3. あなたは、現在使用している水道水の質について満足していますか。

(はい1つ)

- (58.3) 1. 全ての用途において満足している
- (38.2) 2. 飲み水以外の用途において満足している
- (3.1) 3. 全ての用途において満足していない
- (0.3) 無回答

問4. あなたは、普段、水をどのように飲んでいきますか。

(はいいくつでも)

- (39.1) 1. 特に措置を講じずに、水道水をそのまま飲んでいる
- (34.3) 2. 浄水器を設置して水道水を飲んでいる
- (36.1) 3. ミネラルウォーターなどを購入して飲んでいる
- (16.2) 4. 水道水を一度沸騰させて飲んでいる
- (2.4) 5. その他(具体的に) _____
- (0.2) 無回答 (M.T.=128.2)

問5. あなたは、8月1日が「水の日」、この日から1週間が「水の週間」であることを知っていますか。

(はい1つ)

- (4.4) 1. 「水の日」、「水の週間」を両方とも知っている
- (8.1) 2. 「水の日」だけ知っている
- (3.0) 3. 「水の週間」だけ知っている
- (84.3) 4. 「水の日」、「水の週間」を両方とも知らない
- (0.3) 無回答

次のページの問6に進んでください

問6.世界的に、地球温暖化に伴う気候変動の影響により、水問題がさらに深刻化することが懸念されています。あなたは、どのようなことが心配だと思いますか。

(はいくつでも)

- (84.3) 1. 気候の不安定化による洪水や
土砂災害の頻発^{ひんぱつ}
- (56.3) 2. 渇水の増大による水不足及び海外での
食料生産の不安定化
- (43.7) 3. 海面上昇による標高の低い
沿岸地域の氾濫^{はんらん}
- (30.9) 4. 海面上昇による海岸の侵食や
海岸線の後退
- (14.6) 5. 海面上昇による地下水の塩水化
- (67.0) 6. 降水量の変化や水温の上昇による
自然環境や生態系への影響^{おたく}
- (35.5) 7. 河川・湖沼の水質汚濁による
上水道の品質悪化
- (1.5) 8. その他(具体的に) _____
- (0.7) 無回答 (M.T.=334.5)

問7.水とかかわりのある豊かな生活を将来にも続けていくために、あなたが行政に力を入れて欲しいと思うことはありますか。

(はいくつでも)

- (71.3) 1. 洪水・土砂災害防止施設の整備
- (70.7) 2. 老朽化や災害による被害を受けた
上下水道の整備
- (30.6) 3. 渇水対策の水資源開発施設の整備
- (46.3) 4. 水質汚濁防止のための下水道などの整備
- (38.2) 5. 河川や湖沼の水質浄化対策
- (42.6) 6. 雨水利用や水の再利用の促進
- (33.2) 7. 地下水の保全
- (33.1) 8. 水辺環境の整備・保全
- (42.2) 9. 水源地域の整備・保全
- (9.9) 10. 非政府組織のNGOなどが活動しやすい
環境づくり
- (16.6) 11. 水に関する情報や学習機会の提供
- (2.3) 12. その他(具体的に) _____
- (0.5) 無回答 (M.T.=437.6)